

公益社団法人日本トライアスロン連合（JTU）
2017年度（平成29年度）第5回理事会 議事録

[1] 開催：2018年3月25日（日）14：02～19：15

[2] 場所：JTU事務局（東京都渋谷区）会議室

[3] 出席者（理事20名、監事2名）：

岩城光英、國分孝雄、森崎俊紘、仲井公哉、大塚眞一郎、中山正夫、岸田吉史、鈴木貴里代、村瀬訓生、和田知子、関根明子、富川理充、増田芳一、大関辰郎、小林洋、吉田隆雄、宗定敏文、川崎寛典、加納修二、森兵次（以上、理事）。
荻原政吉、斎藤栄太郎（以上、監事）。

・専門委員出席（4名）

中山俊行（オリンピック対策チームリーダー）、笠次良爾（メディカル委員長）

山本良介（アスリート委員長）、小金澤光司（技術副委員長）。

・事務局出席（2名）坂田洋治、児玉健太。

[4] 議事の経過

JTU 定款第6章（理事会）第34条（決議）により、事務方が出席理事20名を一人ずつ確認し、定足数を満たしていることを報告した。定款33条（議長）により、岩城会長が議長として開催宣言を兼ねた挨拶と慶弔対応を行い、定款第23条（理事の職務及び権限）による会長及び業務執行理事の職務執行状況が報告された。その後、議事録確認者に大塚専務理事と宗定理事、議事録作成者に事務方を指名して直ちに議案の審議に入った。

第0号議案）前回議事録

2017年度（平成29年度）第4回理事会の議事録案について、メール回覧済であることを報告した後に議長が賛否を求めたところ、満場異議なくこれを承認可決した。

・承認事項）2017年度第4回理事会（2017年12月2日JTU事務局）の議事録案

第1号議案）2018年度事業計画・予算案

標題について大塚専務理事から説明があり、項目番号の訂正指摘があり、質疑応答の後に、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

・承認事項1）2018年度事業計画

・承認事項2）2018年度予算案

第2号議案）JTU 定款・諸規定の改定案（日本体育協会の団体名称変更）

標題について事務方から説明があり、質疑応答の後に議長が賛否を求めたところ、満場異

議なく承認可決した。

- ・承認事項 1) JTU 定款第 4 条（事業）の改定案を次回定時社員総会（2018 年 6 月 19 日・20 日）の議題とする。

- ・補足事項）各加盟団体の規程について、ブロック理事を通じ、同様の変更を促すよう補足された。

- ・改定案）第 4 条（事業）

1. この法人は、前条の公益目的を達成するため次の事業を行う。

- (10) 我が国のトライアスロン競技界を代表して、公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本オリンピック委員会及び国際トライアスロン連合 (ITU) 等に加盟することならびにその事業への協力

- ・現行）第 4 条（事業）

1. この法人は、前条の公益目的を達成するため次の事業を行う。

- (10) 我が国のトライアスロン競技界を代表して、公益財団法人日本体育協会、公益財団法人日本オリンピック委員会及び国際トライアスロン連合 (ITU) 等に加盟することならびにその事業への協力

第 3 号議案) オリンピック対策チーム選考基準関係

- 1) 選考基準関連

標題について、中山リーダーから説明があり、質疑応答の後に議長がその賛否を求めたところ、一部条件付きで満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項 1) 第 18 回アジア競技大会 (2018/ジャカルタ・パレンバン) 選考基準

- ・承認事項 2) ASTC アジア U23 トライアスロン選手権 (2018/蒲郡) 選考基準

- ・承認事項 3) ASTC アジアジュニアトライアスロン選手権 (2018/ホンコン・チャイナ) 選考基準

- ・主要意見) 選考基準全般において、様々なケースに対応できる詳細な内容が求められること。選考基準等の強化事業に係る情報開示時期を早めること。各大会での目標設定を開示すること等について、アスリート委員会を含め意見・要望があった。

- 2) JTU 強化指定選手の確認書

JTU エリート強化指定選手に対する「主要注意と遵守事項に関する確認書」の締結について、事務方から説明があり、質疑応答の後に議長が賛否求めたところ、選手の保護を主目的とした内容であることを前提に、これを承認可決した。

- ・承認事項 1) JTU 強化指定選手の主要注意と遵守事項の確認書締結方針

- ・説明骨子) 1) スポーツ界での各事象を受け、選手保護を主目的とした「確認書」とす

る。2) 文章案は再編集し適正な表現とする。3) 不服申し立てに関する項目を追記し、選手が意見を述べやすい手順を明確化する。4) 「確認書」の内容は、アスリート委員会と調整し、施行するものとする。

3) カナダ女子ナショナルチーム選手のJTU強化事業への受入方針

標題の海外選手からのJTU強化合宿参加希望について、事務方説明に続く質疑応答の後に、「チェコ共和国若手選手のJTU強化事業参加特例方針（2017年度第4回理事会承認）」により、選手の安全管理対応を前提に受け入れることについて、議長が賛否を求めたところ、満場異議なくこれを承認可決した。

- ・承認事項1) 海外エリート・U23・ジュニア選手のJTU強化事業への受入方針
- ・補足事項) JTUオリンピック対策チームが海外選手の合宿参加が強化・教育的関連等を含め適当と判断し、JTU理事会の賛同を受けた場合、JTU強化事業に海外エリート・U23・ジュニア選手の参加を認めることができる。

第4号議案) パラリンピック対策チーム関係

標題について、富川リーダーから説明があり、質疑応答の後に、議長がその賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項1) JTUパラトライアスロン育成強化指定選手制度
- ・承認事項2) 2018年度JTUパラトライアスロン育成強化指定選手

第5号議案) 2017年度JTU公認指導者資格・新規更新

標題について、事務方から説明があり、質疑応答の後に議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項1) 2017年度JTU公認指導者新規<初級(80名)・中級(35名)> JTUサイト掲載済) <http://www.jtu.or.jp/news/2018/180402-1.html>
- ・承認事項2) 2017年度JTU公認指導者更新<初級(50名)・中級(9名)> JTUサイト掲載済) <http://www.jtu.or.jp/news/2018/180402-2.html>

第6号議案)

1) 第1種公認審判資格者・新規・更新申請

標題について、事務方から説明があり、質疑応答の後に、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項1) 第1種審判資格申請(新規47名、更新31名) JTUサイト掲載済) <http://www.jtu.or.jp/news/2018/180402-3.html>

2) J TU 技術代表・審判長の承認

標題について、事務方から説明があり、質疑応答の後に、第2種資格者は次年度中に第1種資格を取得することを前提に、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項1) ASTC アジア U23・ジュニア選手権／ユースオリンピック アジア大陸別代表選手選考会日本代表選手選考会 (2018/宮崎) 3月31日(日)開催

- ・技術代表：伊藤一博 (千葉県：J TU 第1種公認審判員)

- ・審判長：浜山恭光 (宮崎県：J TU 第2種公認審判員)

- ・承認事項2) いきいき茨城ゆめ国体 2019 トライアスロン競技リハーサル大会 5月27日(日)開催

- ・技術代表：関根 勇 (茨城県：J TU 第1種公認審判員)

- ・審判長：大平幹雄 (茨城県：J TU 第1種公認審判員)

- ・承認事項3) 第1回日本ウルトラロングディスタンストライアスロン選手権 (2018/五島長崎) 6月17日(日)開催

- ・技術代表：加納修二 (長崎県：J TU 第1種公認審判員)

- ・審判長：山口政芳 (長崎県：J TU 第1種公認審判員)

- ・承認事項4) 第8回日本 U23 トライアスロン選手権 (2018/仙台) 7月1日(日)開催
第20回日本 U19 トライアスロン選手権 (2018/仙台)

- ・技術代表：木幡智彦 (宮城県：J TU 第1種公認審判員)

- ・審判長：古桑 整 (岩手県：J TU 第1種公認審判員)

- ・承認事項5) 第20回日本 U15 トライアスロン選手権 (2018/長良川) 7月29日(日)開催

- ・技術代表：深井孝道 (愛知県：J TU 第1種公認審判員)

- ・審判長：鈴木正人 (愛知県：J TU 第1種公認審判員)

- ・承認事項6) 第23回日本ロングディスタンス選手権 (2018/佐渡) 9月2日(日)開催

- ・技術代表：真嶋利寿 (新潟県：J TU 第1種公認審判員)

- ・審判長：本間英樹 (新潟県：J TU 第1種公認審判員)

- ・承認事項7) 第73回国民体育大会 (福井しあわせ元気国体) トライアスロン競技 10月7日(日)開催

- ・技術統括※ (技術代表)：朝川金徹 (福井県：J TU 第1種公認審判員)

- ・審判統括※ (審判長)：望月 忍 (福井県：J TU 第1種公認審判員)

※) 国体での名称表記。

3) 第3回ユースオリンピック競技大会(2018/ブエノスアイレス)国際審判員推薦
標題について、事務方から説明があり、質疑応答の後に議長が賛否を求めたところ、議長
がその賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

・承認事項1) 第3回ユースオリンピック競技大会(2018/ブエノスアイレス)国際審判員
推薦

・推薦候補審判員: 角田剛(香川県: ITU レベル1テクニカルオフィシャル)

第7号議案) 福井国体におけるトップアスリートの予選会免除適用

標題について、事務方から説明があり、質疑応答の後に議長がその賛否を求めたところ、
満場異議なく承認可決した。

・承認事項1) 国民体育大会におけるトップアスリートの予選会免除適用対象内容

2018年第2期JTUトライアスロン・エリート強化指定選手

*女子A指定以上、男子B指定以上

・補足事項) 予選会免除対象大会(世界・アジア選手権、アジア大会)の申請は行わず、
「国民体育大会参加資格の特例措置」にある「中央競技団体が定めた強化指定選手を特例
の対象選手とする。」のみを適用とする。

第8号議案) 専門委員の委員候補

専門委員の委員追加候補者について、事務方から説明の後、各専門委員長から補足説明が
あり、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

・承認事項1) JTUメディカル委員・新規(1名)

1) 西尾進也(神奈川県)

・承認事項2) JTU指導者養成委員会・新規(1名)

1) 斉野恵康(東京都)

・承認事項3) JTU事業企画委員会・新規・変更(3名)

1) 委員長: 山本光宏(東京都)*変更、2) 山本悟志(東京都)、3) 田山寛豪
(茨城県)

・承認事項4) JTU情報戦略・医科学委員会(1名)

1) 浅田佳津雄(調整中)

・補足事項) 専門委員会・組織運営規程記載の委員数に満たない委員会への適正な委員確
保が促され、委員一覧の早期公開が要請された。

第9号議案) スポーツ振興事業助成金実態調査の改善方策(独立行政法人日本スポーツ振
興センター: JSC)

標題について、事務方から資料に基づく補足説明があり、質疑応答の後に議長がその賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項 1) 平成 28 年度スポーツ振興事業助成金実態調査の改善方策
- ・説明骨子) 平成 28 年度スポーツ振興事業助成金実態調査 (2017 年 11 月実施) における JSC ロゴマーク等の掲出改善の指摘を受け、各助成事業における告知広報の改善方策について報告された。

第 10 号議案) JTU 定時社員総会及び関連事業 (開催日程)

標題について、事務方から定款第 15 条 (招集) に関わることの説明があり、質疑応答の後に議長がその賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項 1)
- ・2018 年度定時社員総会：2018 年 6 月 20 日 (水) 14 時～16 時 (品川プリンスホテル)
- ・2018 年 JTU トライアスロン・パラトライアスロン フォーラム：
第 1 部：2018 年 6 月 19 日 (火) 13 時～18 時
第 2 部：2018 年 6 月 20 日 (水) 09 時～12 時 (品川プリンスホテル)

・理事会関連)

- ・2018 年度第 1 回理事会：2018 年 5 月 30 日 (水) 13 時～ (JTU 事務局)
- ・臨時理事会：2018 年 6 月 19 日 (火) 9 時 30 分 (品川プリンスホテル)

[5] 報告と提案

1) WTS モントリオール大会での日本選手失格に対する対応進捗報告

WTS モントリオール大会での日本女子選手失格判定に対する判定不服申し立てについて、前回理事会 (2017 年 12 月 1 日) 承認の方針により、スポーツ仲裁裁判所 (CAS) に訴え手続き中であることが報告された。

2) 大阪城トライアスロン大会の安全検証委員会

昨年 2017 年大会コースを再考するために、安全検証委員会による現場検証が行われ大会公式サイトで検証結果を開示することが報告された。

大会サイト掲載済) <https://eventdev.osaka-triathlon.com/ja/archives/5454>

3) 強化チーム関連

3-1) 専任スタッフ

JOC 選手強化事業、JSC 次世代ターゲットスポーツの育成支援事業及び JPC 専任スタッフ、日本財団パラリンピックサポートセンターの配置案が提案され、スタッフ一覧は改めて理

事会審議とすることが了承された。

3-2) 国籍移管選手の方針

オーストラリアのエリート選手であったケンジ・ニーナ選手について、日本国籍取得を目指しながら国籍移管手続きを行っていることが報告された。

3-3) NTT ポテンシャルアスリートプロジェクト制度

第 32 回オリンピック競技大会（2020/東京）及び第 32 回オリンピック競技大会（2024/パリ）に向け、年間を通じ入賞を狙える可能性がある強化指定男子選手を強化拠点に集結し、NTT グループ支援による強化活動プロジェクト制度について提案があり了承された。

3-4) 2018 年 NTT トライアスロン・ジャパンランキング

前回理事会（2017 年 12 月 1 日開催）で承認された本ランキングについて、ITU 制度変更に伴い、加算ポイント及びアジア大会の特別ポイント追記が報告された。

3-5) エリート強化指定・補助金制度変更と ITU 大会への賞金新設

エリート強化指定選手に対する補助金支給制度を変更し、ITU 主要大会（WTS・WC）結果に対する評価に従い補助金を支給する方針について、事務方から提案があり了承された。

3-6) 2017 年 WTS・WC 派遣選手・スタッフ（日当支給）

JOC 選手力強化 NF 事業・海外遠征について、実施要項・対象経費一覧での日当支給が認められているものの予算状況から保留としていた。その後、年度末調整から支給を行うことが可能となったことが報告された。

3-7) 株式会社ウェザーニューズ社への推薦選手

パラ・アスリートの採用を検討している株式会社ウェザーニューズ社（JTU オフィシャルパートナー）に対象選手を推薦することが報告された。

3-8) 東京 2020 パラリンピック競技大会パラトライアスロン実施クラスの提案

東京 2020 パラリンピック競技大会での種目数が、6 種目から 8 種目となるとの IPC 理事会（2018 年 1 月 28 日）決定を受け、ITU パラトライアスロン委員会に対し、日本選手出場機会を増やすよう、多数の意見を提出することが報告された。

4) 2018 年主催公認カレンダー

JTU ウェブサイトの大会カレンダー刷新が報告され、各加盟団体主管大会については、各加盟団体の公式サイトにリンクをすることが報告された。

5) 2018 年 JTU オフィシャルスポンサー・パートナー

2018 年度のスポンサー・パートナー営業状況が報告され、次回理事会に諮ることが報告された。

6) 平成 30 年度 第 1 回競技別 NTC 合同ミーティング開催

トライアスロン NTC 競技別強化拠点であるフェニックス・シーガイア（宮崎）で標題の会議が開催（2018 年 5 月 17 日）され、トライアスロンの拠点活用実績が発表されることが報告された。

7) 2018 年度主要世界大会への選手団長派遣

標題について説明があり、次の選手団団長を理事から派遣することが報告された。

- ・ ITU 世界マルチスポーツ選手権（2018/デンマーク・フュン島）*小林洋
- ・ 第 18 回アジア競技大会（2018/ジャカルタ・パレンバン）*調整中
- ・ ITU 世界トライアスロンシリーズ GF（2018/オーストラリア・ゴールドコースト）*岩城会長
- ・ 第 3 回ユースオリンピック競技大会（2018/アルゼンチン・ブエノスアイレス）*宗定理事

8) 情報戦略・医科学委員会

国際水準の情報分析のために、ITU 等の国際関連規程等の翻訳文書の共有を進め、組織体制の強化整備を促進することが報告された。

9) 国際審判員育成プロジェクト

2020 年までの国際審判員の育成ロードマップについて、本年度は L1 取得の推進と公費派遣及び自費派遣テクニカルオフィシャル（SFTO）海外大会参画拡充の方針について説明があり了承された。

10) ITU レベルワン（1）テクニカルオフィシャル認定セミナー（2018/東京）

標題のセミナーが 2018 年 3 月 3 日（土）から 4 日（日）に日本財団ビルで開催され、新規 19 名、更新 1 名の資格取得が ITU から承認されたことが報告された。

11) 高校生普及委員会

2017 年度及び 2018 年度予定の高校生関連大会の開催実態調査を実施することが報告された。

12) 女子委員会

大会における女子選手への盗撮問題に対し、女子委員会として現地調査を行うことが報告された。

13) 指導者養成委員会

特定非営利活動法人日本トレーニング指導者協会（JATI）から、トライアスロン選手のセカンドキャリア及び指導者の活動サポートを目的とする、トレーニング指導者養成講習会・教材費免除特別枠の提供について報告された。

14) メディカル・アンチドーピング委員会

カヌー強化選手によるアンチドーピングに係る問題を受け、アンチドーピングに対するさらなる理解と指導徹底について報告・要請された。

15) 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会

鈴木理事（スポーツマネージャー）から大会開催に向けた準備状況が報告された。関根理事（大会アスリート委員）からは大会普及活動について報告された。

16) 国際トライアスロン連合（ITU）の団体名称変更

標題に係る昨年の ITU 総会決議に係わる質問があり、ワールドトライアスロンへの名称変更について最終検討中であることが報告された。

17) JTU 戦略会議ワークショップ

標題が当理事会の翌日開催が告知され、ガイダンスについて補足説明があった。

18) 消費者保護団体からの申し入れ相談

石垣島大会の開催前に、同誓約書内容が消費者契約法に抵触するとの意見が届いた。これに対し、JTU 顧問弁護士を通じ今後の改定を約束する返答をしたことが報告された。

〔6〕次回理事会：

2018 年度（平成 30 年度）第 1 回理事会：2018 年 5 月 30 日（水）（JTU 事務局会議室）予定。

〔7〕閉会宣言

國分副会長の挨拶の後、本日の理事会すべてが終了したことが告げられ、19 時 15 分に閉会した。

議事録署名人：

（岩城光英・議長・会長・代表理事）	（印）	2018 年	月	日
（荻原政吉・監事）	（印）	2018 年	月	日
（大塚眞一郎・専務理事）	（印）	2018 年	月	日
（宗定敏文・理事）	（印）	2018 年	月	日

=以上=